

## 会 議 録

会 議 の 名 称	平成 26 年度 第 2 回介護保険運営協議会
開 催 日 時	平成 26 年 11 月 26 日（水）15 時 00 分～16 時 35 分
開 催 場 所	四国中央市保健センター 2 階 研修室
公開又は非公開の別	公開
出席者氏名	<p>&lt;委員&gt;            白石文雄 鈴木 尊 田邊富久江 福田 泉 森川正晴            鈴木晴喜 神田達郎 天高 剛 高津邦子 石川俊一            高橋英樹 村上義弘 森 茂 窪田 浩 三鍋公一郎            南 愛子 越智雄三郎 大岡茂樹</p> <p>&lt;事務局&gt;            青木福祉保健部長 星川高齢介護課長            宮崎 壽 星川光昭 大西 緑 佐伯美代            石川宜弘 浅川公平 青木鈴子</p>
傍 聴 人 数	なし
議題及び会議の概要	下記のとおり

### 議題 1 高齢者福祉計画・第 6 期介護保険事業計画について

#### 事務局より報告

委 員：平成 27 年度より改定予定となっている第 6 期中の介護保険料については、上がる  
 ことが予想されているということだが、低所得者に対し負担がかなり大きくなるの  
 ではないかと思われるがどうか。

事務局：介護保険の財源は半分が公費、半分が保険料で賄われるものであるが、今回予定さ  
 れている制度改正により負担すべき保険料の部分に対しても公費を投入し、低所得  
 高齢者の保険料軽減を図ることになる。ある程度の負担増となることに関してはご  
 理解いただきたい。

委 員：第 6 期中に整備検討される施設として広域型介護老人福祉施設 100 床となってい  
 るが、対象とされるエリア、日常生活圏域、またはユニット型個室での整備等公募に  
 関し、特定される条件があるのかどうか。

事務局：場所については特に限定しない予定である。また、ユニット型個室等、公募に関し  
 ての条件については現段階では何も決めていない。100 床という枠のみ整備検討予  
 定として考えている。

委員：広域型介護老人福祉施設 100 床と地域密着型介護老人福祉施設 29 床、両方の整備を検討しているのか。

事務局：第 6 期中での整備は、広域型か地域密着型のどちらか一方で検討している。

委員：広域型介護老人福祉施設の整備について、補助金の交付はあるのか。

事務局：補助金の交付予定はない。

委員：地域密着型介護老人福祉施設については補助金が交付され、広域型介護老人福祉施設整備に対しては補助金が一切交付されないというのは矛盾しているように感じられる。行政側も、地域の実情を把握し、県や国へもっと働きかけていくようにして欲しい。

事務局：このような意見を介護保険運営協議会等でも今後少しでも多く頂けるようお願いしたい。委員の皆様からの意見を聞いて、検討していけたらと考えている。

事務局：現在第 6 期中での整備施設を検討しているところではあるが、平成 26 年 1 月現在で特別養護老人ホームの入居待機者が約 200 名となっている。市としては今後どのように対応していくのかということも事業計画に反映させていく予定である。

委員：新しい総合事業「介護予防・日常生活支援総合事業」へ移行するということが、どのように、いつから変わるのか。

事務局：平成 29 年 4 月までに新しい総合事業を各保険者で開始しなければならないということで、四国中央市としては平成 29 年 4 月 1 日からの移行を考えている。これまで行っていたサービスと、その他ボランティアや N P O 法人等多様なサービス主体による様々な生活支援サービスを行っていくことになる。

## 議題 2 指定介護予防支援等の事業に係る基準等を定める条例等について

事務局より説明

- ・四国中央市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の概要
- ・四国中央市地域包括支援センターの事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の概要

委員：条例についてはもう既に議会で決定しているものなのか。

事務局：次回の介護保険運営協議会で諮問事項とし、3 月議会に上程する予定である。

議題3 地域密着型サービス事業者の指定更新について

事務局より説明

1 地域密着型サービス事業所の指定更新

- ・グループホームどんぐり

(認知症対応型共同生活介護・介護予防認知症対応型共同生活介護)

議題4 その他

事務局より説明

1 次回開催日について